進路だよりアシスト

青森県立七戸養護学校 進路指導部 12月号 令和6年12月20日発行

小学部のキャリア教育の取り組みから

小学部では、将来中学部、高等部に進学し、社会に出たときのために、いろいろな活動を通してのキャリア教育に取り組んでいます。

今回は、IO月に行われた、中学部体験学習(作業学習)に参加した6年生の皆さんの様子をお伝えします。

環境整備班、ほたて班、花だん班、リサイクル班、手工芸班の5つのグループに分かれて、ダスターモップがけ、ほたてのロープ巻き作業、ヒバチップの袋詰め作業、ペットボトルのラベルはがし、封筒折り作業等を体験しました。中学部の先輩方から、作業の方法を教えていただき、一緒に活動することで、中学部の学習への期待を高めることができました。中学部体験学習に参加したことで、中学部進学に向けた目標をもって(今の自分の課題を知って)、学校生活を送ってほしいと思います。

中学部体験学習(作業学習)

環境整備班





アクリルたわし作り、ダスターモップがけをしました。手順を教わりながら作業に取り組みました。

ほたて班





ほたてのロープを巻き取る作業をしました。バインダーにロープを挟むときれいに巻くことができました。

花だん班





ヒバチップの袋詰め作業を行いました。商品となるヒバチップを量って袋に詰め、包装も丁寧に行うことができました。

リサイクル班





ペットボトルのラベルはがし や、つぶす作業をしました。分 かりやすく個数が提示されてい たので、集中して取り組むこと ができました。

手工芸班





封筒作りの作業をしました。 カッターや両面テープなどを使って、丁寧に封筒を作ることが できました。

高等部3学年 キャリアチャレンジ

12月6日(金)に高等部第3学年がキャリアチャレンジ「社会人になる~社会人の生活~」をテーマとし、消費 に関する基礎的・基本的な知識及び技能について学習をしました。青森県消費生活センターの方と、青森大学 の教授や大学生を講師として招き、「かしこい消費者になろう」という内容で講話していただきました。

消費者カチェック!

- ① 話題のものは絶対に買う
- ② 美人やイケメンに話しかけられると弱い
- ③ 断るのは苦手である
- ④ 試着すると気に入らなくても買ってしまう
- ⑤ 携帯やパソコンサイトで無料だとクリックする

消費者カチェック!

- ⑥友達からお金を借りるのは平気なほうだ
- 7 ニュースや新聞には興味がない
- ⑧ レシートや領収書はその場で捨てる
- 9 アンケートでは名前や住所も正確に書く
- ⑩ だまされる人は運が悪いと思う

もうしこみ しょうだく せいりつ

- 1申込と承諾で成立 くちやくそく
- 2)口約束でも成立 いっぽうてき かいやく
- 3一方的に解約できない

ワークシートを活用して消費者力チェックをしました。様々なチェック項目に答え、自分がどのような消費 者かを考えました。自分がどのようなタイプの消費者にあたるかを知った上で、講話に参加しました。







ないとこまる あるとうれしい 必要なもの

はいコミュニケーション

- 視線を合わせる
- 手を使って表現する
- 身を乗り出して話をする
- はっきりと大きな声で
- 5. 明るい表情
- 6. 話の内容が適切

事実・感情・願望





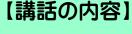


消費生活でおかしいな 困ったなと思ったら

-人で悩まず

消費者ホットライン

☆188に電話してね



- ・消費者力チェック、契約について
- ・お金の使い方(必要な物と欲しい物)
- ・トラブルに合わないためのコミュニケ ーション
- ・インターネットやスマートフォンのトラ ブルと対処法
- ・まとめ(成人年齢、エシカル消費、困っ た時の相談先、消費生活センターに ついて)

このような内容について、寸劇も しながらお話をいただきました。

講話では、お金の使い方、友達、職場の人との付き合い方 やトラブルに巻き込まれたときの対処法など、将来に役立つ ことを学びました。講師の方が会社の上司役となり、「今日、 ご飯を食べに行こう!」という、お誘いに対してどう返答する かを実際にやってみました。「今日は用事があるので行けま せん。」と適切な断り方で話す様子が見られました。

卒業後、学習したことを生かして良い社会人、かしこい消 費者になってほしいと思います。

みんなでかしこい消費 めざしましょう!